

組合ニュース

発行：2012年12月10日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

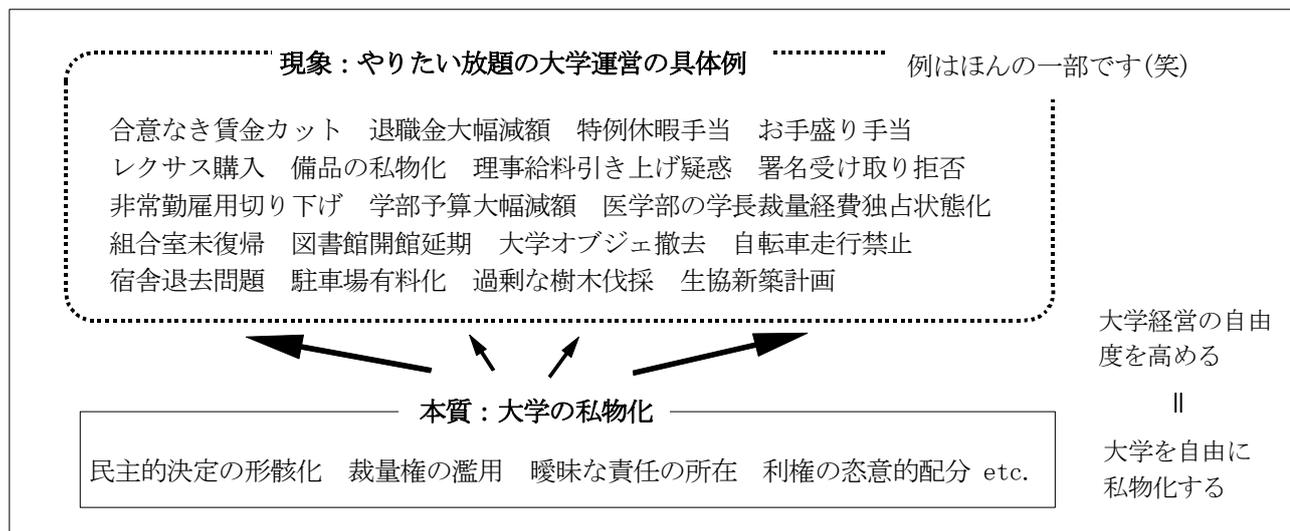
E-Mail: oitauu@fat.coara.or.jp

やりたい放題の 大学運営について語る

いまの大分大学はどこがおかしい！大学の私物化を監視するボード・ウォッチャーズ結成

■どこがおかしいのか

いまの大分大学はどこがおかしい——多くの教職員が思っているこの思いに、私たち教職員組合は応えたいと考えています。「どこがおかしい」と私たちが思っているのは、大学当局によるやりたい放題の理不尽な大学運営のあり方ではないでしょうか。またこれを、法人による「大学の私物化」と呼べないでしょうか。思いつく限りでも下図のような事例が挙げられます。特に本年度は、合意なき賃金カットという給与削減のやり方に対しては、多くの批判が上がりました。



■どうすればいいのか

ボード・ウォッチャーズの結団

私たちは、やりたい放題の大学当局による運営を監視し、大学の私物化を批判していく必要があると考え、現在の組合の執行委員会体制とは別に、大学法人役員Boardによる大学の私物化を監視する人びとWatchers、ボード・ウォッチャーズ“Board-Watchers”を11月29日に立ち上げました。

ボード・ウォッチャーズの定例化

さらに、ボード・ウォッチャーズには定期的に集まっていただき、大学運営上の問題に関する情報の収集と共有化を図り、そして望むらくは、現在の大学役員体制に対する効果的な異議申し立ての方法を現組合執行委員とともに思案していただきたいと思います。

■ようするに

「これはおかしいな」という思いを効果的な形にして大学当局を批判していく、ということです。

ボード・ウォッチャーズの方々には、自由にかつ大胆に大学当局の批判をしていただきたい。そうした思いや考え方を共有することで、共有した人々がそれぞれの場所で再び大学当局を批判していく、そんな輪が広がれば、大学当局は、やりたい放題ができなくなる、というしくみです。今後のボード・ウォッチャーズの活動に関して、是非皆さまからご意見を賜りたく思います。